

環境マネジメント

本社及び生産拠点で「環境マネジメントシステムISO14001：2015」の認証を取得しています。マブチグループ全体及び、本社・各拠点・各部門などそれぞれにおいて環境目標を設定し、徹底したP D C A管理を行い、積極的に環境マネジメントに取り組んでいます。

環境マネジメントシステムの運用

本社の環境管理責任者は、マブチグループ全体の環境マネジメントシステムを統括しています。本社では「環境管理委員会」を設置し、環境管理責任者が委員長となり、本部長・部長・室長で構成されたメンバーが、マブチグループの環境方針、環境目標、施策などの審議、決定を行います。また、環境管理委員会の下には、化学物質専門部会、省エネルギー専門部会を設け、それぞれ専門的な施策を提案し環境保全活動を推進しています。

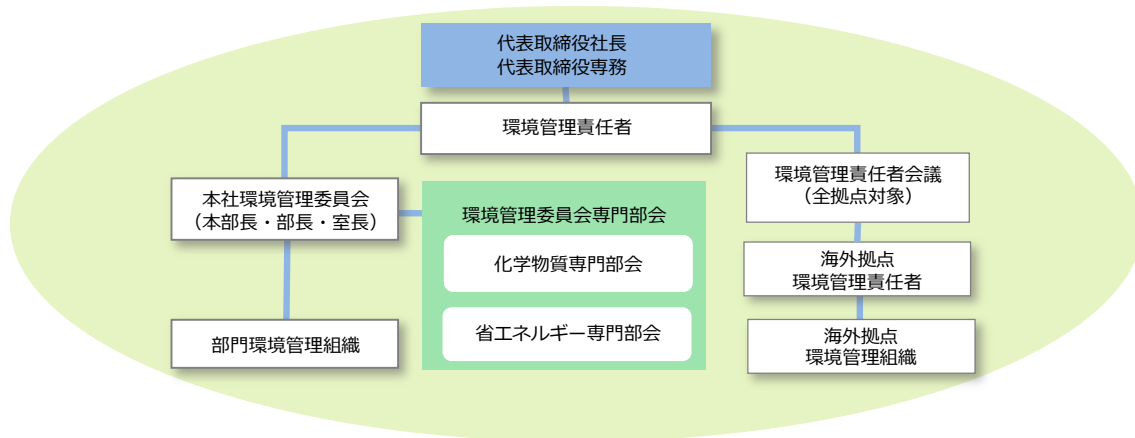
環境監査

マブチグループの環境マネジメントシステムが、ISO規格の要求と合致しているか、有効に運営されているかについて、審査登録機関（第三者）及び社内の監査部門により定期的な監査を行っています。これらの監査を通じて、環境管理レベルの継続的な維持・向上を図っています。



ビューロベリタス社による審査（本社）

環境管理組織図



マブチグループ環境方針

私たちは、地球環境と人々の健康を犠牲にすることのない企業活動を行い、環境マネジメントシステムを通じて継続的改善に努め、持続可能な社会を目指します。

- 環境関連の法規制及びその他の要求事項を遵守するとともに、環境汚染の予防・防止に努め、事業活動が環境に与える影響を常に認識し、自主基準を設定して管理します。
- 事業活動に伴う主要な環境負荷を軽減するため、以下について重点的に取り組みます。
 - C O₂ の削減と限りある資源を有効活用するために、省エネルギー、省資源化、リサイクル及び廃棄物の減量化に積極的に取り組みます。
 - 製品及び製造過程において、環境負荷物質の管理を徹底し、環境に負荷を与える物質は可能な限り代替物質への転換を行います。
 - 環境に配慮した部品・材料を積極的に使用する“グリーン調達”を行います。
 - 生物多様性の保全を企業の重要な課題と認識し、生態系に配慮した取り組みを推進します。
- 従業員一人ひとりの環境に対する意識の高揚を図るため、積極的に教育活動を行います。
- この環境方針は、全従業員に周知するとともに、社外に公表します。

マブチモーター株式会社
代表取締役社長 CEO

大越博雄

制定： 1998年9月27日 改訂： 2013年3月28日